

平成29年2月19日(日曜日) 午後1時半～4時半(開場 午後0時30分)

## 京町家の温熱環境調査報告会

# 京町家の温熱環境と省エネルギー

現在、省エネ法では、エネルギーの燃料資源の有効利用、地球温暖化対策のために、大規模建築の新築等は省エネルギー基準への適合が義務化されており、2020年には住宅の新築も義務化される方針が示されています。その場合は、断熱の面で不利な大きな開口部や外壁土壁や木製建具など、京都の伝統的な木造住宅の外観要素が失われていく方向性が強まると考えられます。また、現在の省エネルギー基準では、居住者の好みや快適性、居住者による環境調整行動(窓の開け閉め、すだれの利用など)による省エネルギー効果の可能性を評価することは難しい状況にあります。

そのため、京都大学建築学専攻 伊庭助教の研究グループは、京都の伝統的な木造住宅の伝統文化の保全・継承のために、省エネルギーだけではなく、伝統的な暮らし方をふまえた京都独自の住宅評価の仕組みを構築する研究に取り組んでいます。本報告会では、その一環で行っている京町家の温熱環境調査等の報告を通して、京町家の省エネルギー性能と温熱環境の改善の可能性を考えます。

### ●午後1時～1時半(参加自由) 会場建物見学

築約160年の江戸後期の町家で、伝統の自然材料を使って2000年に防火・耐震改修しました。既存京町家の温熱環境改善の研究のために、上記研究グループの方々が2013年より同町家の温熱環境を測定しています。案内: 関西木造住文化研究会防火・耐震研究チーム 田村佳英、武田眞理子

### ●報告会プログラム(午後1時半～4時半)

#### 1. 住宅の温熱環境と省エネルギー対策の動向

銚井 修一(京都大学名誉教授)

平成25年改正省エネルギー基準の概要と2020年の新築住宅適合義務化、木造伝統建築を取り巻く状況の最新動向について解説いたします。

#### 2. 京町家における温熱環境・エネルギー使用量調査報告

康 陽介(京都大学大学院生)、伊庭千恵美(京都大学助教)

京町家は本当に多量のエネルギーを消費しているのか?京町家にお住まいの方々は温熱環境をどう感じているのか?など、2015年秋から京都市内の京町家型住宅で行っている、温熱環境・エネルギー使用量の調査と住まいへの満足度等のヒアリング調査の概要と現在までの結果について報告いたします。対象住宅は、従来型および改修された京町家で、参考として京都市が認定している「平成の京町家」での調査データもあわせて紹介いたします。

質疑応答・休憩

#### 3. 京町家の省エネルギーと温熱環境改善の可能性

伊庭千恵美(前掲)

最初に、関西の一般住宅におけるエネルギー消費の構成を概観し、現状の京町家の熱性能・住宅設備をどのように変えていけば、法律の省エネルギー基準に適合できるのか、その手法について考えます。

次に、西陣ヒコバエノ家の天井断熱改修による夏季の温熱環境改善、井戸水利用ヒートポンプによる冬季の温熱環境改善の事例について報告いたします。

#### 4. 意見交換・ヒアリング

参加者の方からお住まいの温熱環境に対する悩み・ご要望等をお聞きし、解決策を探っていきます。また、ヒアリング調査の一環として、お住まいに対する好みや満足感等に関する簡単な質問をさせていただきます。



町家のトオリニワの井戸の水熱を冬の暖房に活用して京都の都市の温暖化を緩和する研究(会場)

●温熱環境とは？

人がある室内に居る時に感じる暑さ（暖かさ）や寒さ（涼しさ）と、それに伴う快適感や不快感に影響を与える、室内の気温・湿度、壁や天井・床の表面温度、室内の空気の動き（気流）をまとめて温熱環境と呼んでいます。温冷感や快適感には、温熱環境に加えて、室内にいる人がどのような服装をしているか（着衣量）、どのような活動をしているか（代謝量）も関係します。

●会 場：西陣薬（ヒコバエ）<sup>ノ家</sup>  
カミタチウリ  
京都市上京区上立売通浄福寺西入姥ケ東西町 632 番地（角地、東隣は青空駐車場）  
\*薬（ヒコバエ）とは、樹木の切り株や根元から生えてくる若芽を意味します。

●参加費：無料

●参加方法：お名前、所属、連絡先の電話・FAX番号、メールアドレスを明記の上、2月13日（月）までにFAXまたはメール、電話でお申込み下さい。

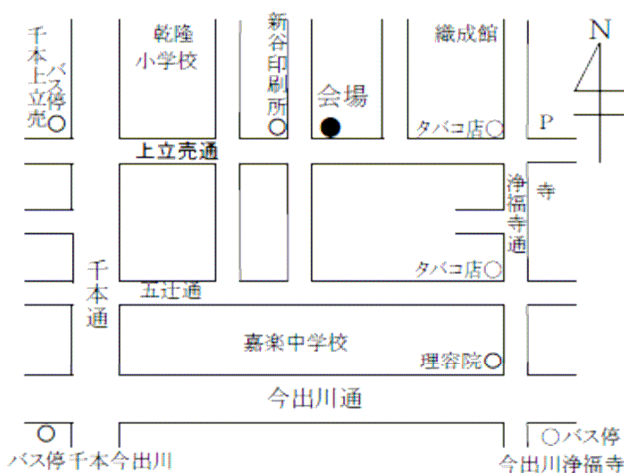
●参加申込・問合せ先：NPO 法人 関西木造住文化研究会（略称 KARTH：カース）  
TEL 075-411-2730 悠計画研究所内、FAX 075-411-2725  
E-mail [info@karth.sakura.ne.jp](mailto:info@karth.sakura.ne.jp) <http://karth.org/>  
住 所 上記会場と同じ

●会場の交通アクセス

□バス停「今出川浄福寺」または「千本今出川」または「千本上立売」より徒歩約5分

□JR 京都駅より（所要時間 約40分、角地）

- ①地下鉄烏丸線「烏丸今出川」駅下車、3番出口、烏丸今出川交差点の今出川通の東側のバス停から西行きバス乗車後、「今出川浄福寺」下車
- ②市バス利用：A3の206番に乗車後、バス停「千本上立売」下車、または、B2の50番、101番に乗車後、バス停「千本今出川」下車



会場案内図

築 約 150 年の江戸時代後期の町家を 2000 年に防火・耐震改修。吹き抜けの土間のトオリニワは、LDに改修。



会場



会場のトオリニワ